

授業科目	中国語入門				単位	1		
履修	選択	関連資格				ナンバリング	WE10504J	
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	陳 青鳳							
授業概要	中国は国土が広く、56の民族で構成されているため、南北では、文化はもちろん言葉も相互に外国語に等しい。従って、標準的な正しい発音を身に付けることは特に重要なことである。この授業は、初めて中国語を習う人を対象に、先ず正確に現代標準中国語の発音を習得する。それから、基礎的な文法を学び、初級の日常的な会話表現を養成する。また、中国語の学習を通して、中国の文化や風習などを知り、より広い世界観を得られるようになることを期待する。							
学生が達成すべき行動目標	①発音記号(ピンイン)を学び、正しく表記し、発音することができる。 ②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 ③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 ④授業で学んだ表現を、話したり聞き取ったりすることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	20	0	20	10	10	100	その他は、学習の態度姿勢。
知識・理解 (DP1-1)	20	10		10	10	10	60	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	20	10		10			40	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
最終的には平易な文章を読むことができる。 授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせる能力を身に付けることができる。				正確な発音の基礎練習から始め、順次に簡単な会話を表現することができる。 基本的な文法を取り入れ、簡単な文章を書くことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:中国語の学習について 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、評価の内容を理解する。 標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音練習をする。	シラバスを用いて 授業全体の説明を行う。 簡単な発音練習をする。	なし	
2	テーマ:発音編練習(1) 学習内容:①中国語の構造 ②発音の特徴 ③声調と四声 ④単母音	講義と発音の練習	復習:四声を正しく発音する。 予習:p. 8 の練習問題を解答する。	30
3	テーマ:発音編練習(2) 学習内容:①複母音 ②鼻母音	講義と発音の練習	復習:四声を正しく発音し、正確に聞き取ることができる。 予習:p. 12 の練習問題を解答する。	30
4	テーマ:発音編練習(3) 学習内容:①子音 ②r化音 ③数字0~99の言い方	講義と発音の練習	復習:複母音の発音を区別できるように練習する。 予習:p. 16 の練習問題を解答する。	30
5	テーマ:発音編練習(4) 学習内容:①声調変化 ②“不”と“一”の変調 ③名前の言い方	講義と発音の練習	復習:有気音と無気音を正確に判断できるように、声を出して練習する。 予習:p. 20 の練習問題を解答する。自分の名前の中国語の発音を調べる。	30
6	テーマ:第5課 学習内容:①“是”構文 ②疑問文 ③人称代名詞	講義と会話の練習	復習:p. 21 の声調の組み合わせを練習する。 予習:第5課の会話文の発音を練習する。	30
7	テーマ:第5課の復習 学習内容:①第5課で学んだ文法について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 26 のポイントを理解する。 予習:なし	30
8	テーマ:第6課 学習内容:①名前の言い方 ②自己紹介文	講義と会話の練習	復習:第5課の会話文を暗唱する。 予習:第6課の会話文の発音を練習する。	30
9	テーマ:第6課の復習 学習内容:①第6課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 32 のポイントを理解する。 予習:なし	30
10	テーマ:第7課 学習内容:①動詞述語文 ②選択疑問文	講義と会話の練習	復習:第6課の会話文を暗唱する。 予習:第7課の会話文の発音を練習する。	30
11	テーマ:第7課の復習 学習内容:①第7課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p38 のポイントを理解する。 予習:なし	30
12	テーマ:第8課 学習内容:①連動文 ②願望を表す助動詞	講義と会話の練習	復習:第7課の会話文を暗唱する。 予習:第8課の会話文の発音を練習する。	30
13	テーマ:第8課の復習 学習内容:①第8課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く	復習:p. 44 のポイントを理解する。 予習:なし	30

14	<p>テーマ:第9課                      学習内容:①量詞 ②動詞'有' ③数字の言い方</p>	<p>講義と会話の練習</p>	<p>復習:第8課の会話文を暗唱する。                      予習:第9課の会話文の発音を練習する。</p>	30
15	<p>テーマ:第9課の復習                      学習内容:①第9課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。</p>	<p>講義と練習問題を解く</p>	<p>復習:p. 50のポイントを理解する。                      予習:なし</p>	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>①CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。                      ②習った内容を反復練習すること。</p>			
テキスト	<p>実学実用(ライト版)(陳淑梅・劉光赤著、朝日出版社)</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>①標準中国語辞典(上野恵司 著 白帝社)                      ②漢語学習辞典(相原茂 著 朝日出版社)</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。                      ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。</p>			

達成度評価に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>①自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。</li><li>②積極的に HSK 検定に参加してください。</li><li>③毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をします。</li></ul>
---------------	---